

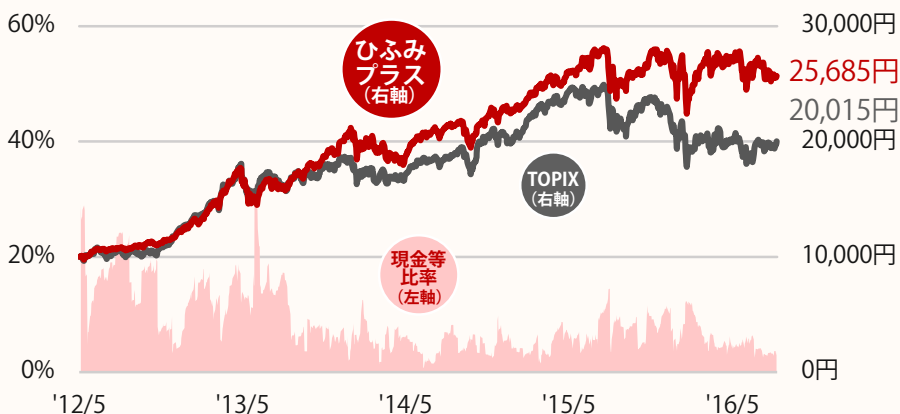
月次運用レポート

追加型投信/内外/株式

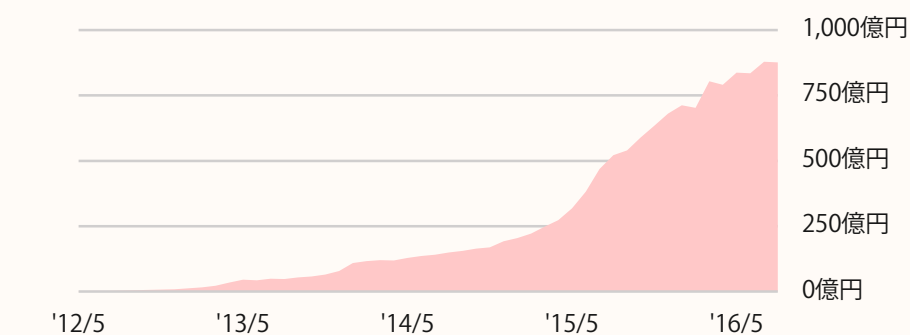
レオス・キャピタルワークスよりお客様へ
運用状況ならびに運用責任者からお客様へのメッセージなどをご報告いたします。

運用実績

基準価額の推移（日次）



純資産総額の推移（月次）



運用成績

| | 1ヶ月 | 3ヵ月 | 6ヶ月 | 1年 | 3年 | 設定来 |
|--------|-------|-------|------|--------|-------|--------|
| ひふみプラス | -4.3% | -7.4% | 3.0% | -3.0% | 61.8% | 156.9% |
| TOPIX | 0.5% | -3.5% | 3.6% | -11.7% | 27.6% | 100.1% |

ひふみプラスの運用状況

| | |
|-------|---------|
| 基準価額 | 25,685円 |
| 純資産総額 | 876.2億円 |

分配の推移（1万口当たり、税引前）

| | | |
|-------|----------|----|
| 第1期 | 2012年10月 | 0円 |
| 第2期 | 2013年9月 | 0円 |
| 第3期 | 2014年9月 | 0円 |
| 第4期 | 2015年9月 | 0円 |
| 設定来合計 | | 0円 |

資産配分比率などの状況

ひふみ投信マザーファンドの状況

| | |
|-------|------------|
| 純資産総額 | 1,187.98億円 |
| 組入銘柄数 | 124銘柄 |

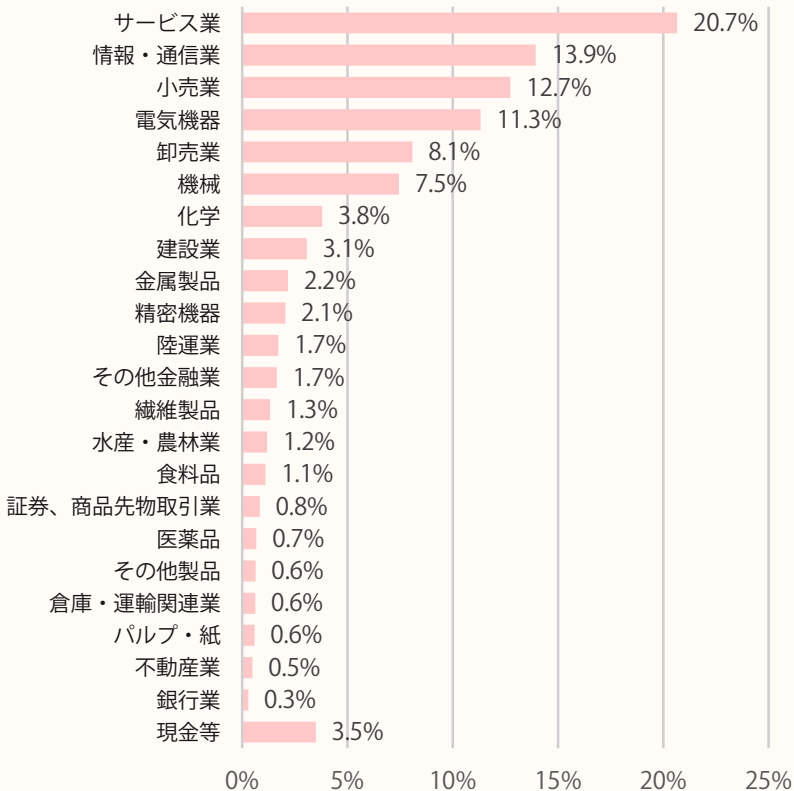
資産配分比率

| | |
|------|--------|
| 国内株式 | 96.5% |
| 海外株式 | 0.0% |
| 現金等 | 3.5% |
| 合計 | 100.0% |

市場別比率

| | |
|--------|--------|
| 東証一部 | 83.2% |
| 東証二部 | 1.5% |
| マザーズ | 5.2% |
| JASDAQ | 6.6% |
| 現金等 | 3.5% |
| 合計 | 100.0% |

業種別比率



ひふみプラス 投資信託財産の構成

| | |
|--------------|--------|
| ひふみ投信マザーファンド | 100.1% |
| 現金等 | -0.1% |
| 合計 | 100.0% |

※ひふみプラスは、ひふみ投信マザーファンド（親投資信託）を通じて実質的に株式に投資しています。

※「資産配分比率」「市場別比率」「業種別比率」はマザーファンドの対純資産比率にて表示しております。

※現金等には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

※業種別比率について：東証33業種分類を用いて表示しています。非保有の業種は表示されません。

銘柄紹介 (組入比率1~10位)

| 銘柄名 | 銘柄コード | 規模 | 上場市場 | 業種 | 組入比率 | |
|--|---|------|------|--------|--------|------|
| 企業ロゴ等 | 銘柄紹介 | | | | | |
| 1 | あい ホールディングス  | 3076 | 中小型 | 東京一部 | 卸売業 | 3.2% |
| 防犯カメラ、建設設計、銀行や病院のカード発券機まで事業領域は多岐に渡る。国内外の景気が悪化する環境下でも、創業者の佐々木秀吉氏が主導するM&Aにより安定成長を継続している。 | | | | | | |
| 2 | ソニー  | 6758 | 大型 | 東京一部 | 電気機器 | 2.8% |
| VR(仮想現実)やAR(拡張現実)を実現する機器・サービスの登場が近年続く。同社は今年10月にVR機器の発売を予定。他社製品よりも安価な価格設定もあり好調な売上が期待される。 | | | | | | |
| 3 | アウトソーシング  | 2427 | 中小型 | 東京一部 | サービス業 | 2.4% |
| 土井春彦氏の強いリーダーシップの下、製造業の人手不足を背景として成長を続ける人材派遣・請負会社。近年では、国内外の人材派遣会社を買収し、事業ポートフォリオの拡大を図っている。 | | | | | | |
| 4 | SCREENホールディングス  | 7735 | 大型 | 東京一部 | 電気機器 | 2.1% |
| 半導体製造装置の大手。ウエハ洗浄装置では世界シェア上位。半導体だけでなく、液晶製造装置や印刷機器も展開する。メモリ需要の拡大に伴う洗浄装置の需要拡大が期待される。 | | | | | | |
| 5 | 堀場製作所  | 6856 | 中小型 | 東京一部 | 電気機器 | 2.0% |
| 社是「おもしろおかしく」を追求するベンチャースピリッツを持った京都の老舗企業。エンジン計測器で世界市場8割を占める独立系の分析機器大手。自動車から医療まで事業領域は多岐に渡る。 | | | | | | |
| 6 | GMOペイメントゲートウェイ  | 3769 | 中小型 | 東京一部 | 情報・通信業 | 2.0% |
| 決済処理サービス企業大手。ネット・ショッピングの普及を背景に高成長が安定的に継続する。相浦一成氏の強いリーダーシップの下、国内では大手銀行と業務提携を進め、海外では決済関連企業への投資を行う。 | | | | | | |
| 7 | 井関農機  | 6310 | 中小型 | 東京一部 | 機械 | 1.8% |
| 農業機械専業。農機の国内シェア2割程度を占める代表企業。国内売上が底入れするほか海外売上也堅調。通信情報技術(ICT)を活用した農業のIT化にも注力している。 | | | | | | |
| 8 | 東京センチュリーリース  | 8439 | 大型 | 東京一部 | その他金融業 | 1.7% |
| みずほFG、伊藤忠商事などを母体とするリース会社。競合他社の参入が難しいとされる航空機、環境エネルギー、不動産事業に積極的に取り組むことで、成長を目指す。 | | | | | | |
| 9 | セプテーニ・ホールディングス  | 4293 | 中小型 | JASDAQ | サービス業 | 1.6% |
| インターネット広告を軸にマーケティング支援サービスを展開。社は「ひねらんかい(関西弁で知恵を出そうという意味)」を合言葉に、広告事業に加え電子マンガなど事業領域を拡大している。 | | | | | | |
| 10 | アルバック  | 6728 | 中小型 | 東京一部 | 電気機器 | 1.6% |
| 真空技術を応用した液晶・半導体・太陽電池など向けの製造装置が主力製品。液晶関連の好調に加え、有機EL(OLED)向け装置への引き合いも強まっており、好業績期待高まる。 | | | | | | |

※今月より「本社所在地」の項目を「規模」に変更しました。

※規模は作成基準日時点の時価総額と以下の区分に基づき作成しています。

大型(3,000億円以上)、中小型(300億円以上、3,000億円未満)、超小型(300億円未満)

※「組入比率」はマザーファンドの対純資産比率です。

8月の株式相場は、日銀によるETF買い期待や過度の円高一服を背景に底堅い動きとなり、月末の日経平均株価は前月比+1.9%高の16,887.40円に小幅続伸しました。

8月の日経平均株価は、7月末に発表された日銀のETF購入枠倍増という緩和策を評価して堅調な滑り出しとなりました。しかし為替市場では日銀緩和策が期待値以下と捉えられた他、政府が発表した経済対策規模も予想範囲内だったことから失望を誘いました。これを受けて急速に円が買い進められると日経平均株価も売り優勢になったものの、日銀による年間6兆円ものETF購入は大きな下支えとなりました。そして米雇用統計が市場予想を超える雇用者増となると円高が一服、日経平均株価も月中高値を更新しました。しかしその後は米国の経済統計等が力強さに欠けたこと、日米金利差縮小を背景に再度円買い優勢となって米ドル/円レートが100円を割るなど、日経平均株価の上値は限定的なものとなりました。

月後半は、まさに夏枯れ相場となりました。夏季休暇シーズンに加え、FOMCや日銀政策決定会合などの重要イベントも無く、投資家の手控えムードを強めたと見られます。FOMCメンバーの早期利上げ発言を背景に米ドル買いが進み、米ドル/円レートが一時103円台まで円安になったものの、夏枯れ相場に買いの勢いも限定的となり日経平均株価は小動きのまま月末を迎えました。



トレーディング部長
岡田 雄大

運用責任者よりお客様へ

運用状況について

増額で倍増した日銀の年間約6兆円のETF（日本株）購入枠は良い面・悪い面の両面があります。良い面は、株式市場に上昇モメンタムを与え、円高で失速気味だった株式市場や景気の底割れを防いだこと。悪い面は、会社の業績の良し悪しなどに関わらず、大型株中心に市場全体を買い上げることで株式市場の規律が失われつつあることです。そのためひふみが投資するような成長企業への投資には逆風となります。これが今月の運用成績が奮わない理由の1つ目です。

昨今の世界的なゼロ金利の影響から、少しでも利回りを求める投資家が元々債券等に投資していたような資金を、「最小分散投資」戦略などの比較的株価変動の少ない株式戦略に投じる動きが見られていました。しかし、米国の緩やかな景気回復継続を受け、FRB（米連邦準備制度）が年内利上げを決断する可能性も出てきました。米国のゼロ金利状態解消を見込んで、これらの資金が債券等に還流し始める動きも観測されています。「最小分散投資」戦略では、景気変動に左右されにくい医薬品や食品などの企業が多く、ひふみに組み入れられている企業と重なる部分もあります。また年初からの米ドル安円高の影響により、7月末時点での対米ドル換算での日本株、特に成長株の株価は米国株を上回っていました。好調だった日本の「最小分散投資」銘柄や成長株は売却の対象となったと見られ、これがひふみに悪い結果をもたらした理由の2つ目と言えます。

良い話もあります。中国を中心に半導体や液晶の工場の設備投資が活発化しており、SCREENホールディングス、山一電機、新しく組み入れたTOWA、SUMCOなど、関連する組入銘柄の株価は堅調で、運用成績にプラスに働きました。このように新しい芽も出始めているものの、ポートフォリオ全体では変動率の少ない優良株や成長株の保有が高いことが裏目に出た1ヶ月となりました。

今後の運用について

外部環境に依存せず成長出来る企業への投資はこれまでのひふみの運用実績の大きな要因であり、今後もそれは変わらないと考えています。引き続き、市場動向に合わせてひふみの中身を調整しますが、基本的には「守りながらふやす」運用に徹することがお客様の成果にも繋がるものと信じています。7月と8月は2カ月連続で、東証株価指数に対して劣後しました。9月以降挽回を図るべく全力を尽くします。ひきつづきひふみをよろしくお願いたします。



代表取締役社長
最高投資責任者
藤野 英人

※組入比率など運用についての記述は、すべてひふみ投信マザーファンドに関するご説明です。

LITALICO 株式会社 LITALICO (6187)



LITALICOの理念

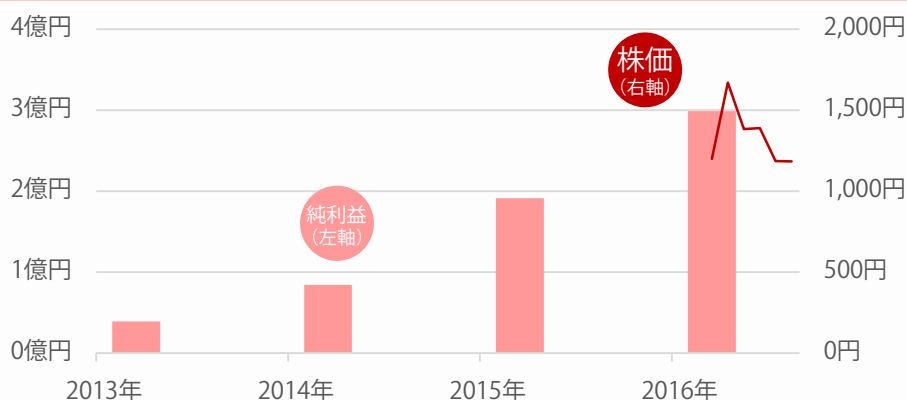
世界を変え、社員を幸せに

LITALICOのビジョン

障害のない社会をつくる

提供：株式会社LITALICO

株価（月次）と純利益（年次）の推移



※組入銘柄のご紹介は、個別銘柄を推奨するものではありません。当レポート発行時点での組入れをお約束するものではありません。
 ※株価などのグラフについては Bloomberg等からレオス・キャピタルワークスが作成
 ※過去の実績は、将来の収益をお約束するものではありません。
 ※LITALICOは2016年3月14日に東証マザーズに上場しました。そのため株価のグラフは2016年3月末から2016年8月末までを表示しています。

日本において身体・知的・精神障害を持つ人や児童の総数は788万人。そのうち労働力人口となる18歳～65歳の人は324万人。実際の働く人となると40万人弱にとどまるのが日本の障害者雇用の現状です。（※1）

障害を持つ方が就労しにくいという社会の課題を解決するため、「障害のない社会をつくる」というビジョンを掲げ、様々なサービスを展開しているのがLITALICO（りたりこ）です。社名の由来は「利他」+「利己」という日本語を組み合わせた造語で、「世界を変え（利他）、社員を幸せに（利己）」という経営理念を表しているそうです。

主力事業は、働くことに困難がある人の就労支援サービス「LITALICOワークス」と、学ぶことに困難がある子ども向けの幼児教室・学習塾「LITALICOジュニア」の2事業。全国118拠点（2016年3月時点）を展開しています。

「LITALICOワークス」は主に精神障害、発達障害の方を対象とする職業訓練サービスです。ビジネスマナー、パソコンスキル、面接対応などのトレーニングを行い、障害理解のある企業への就職をサポートします。現在の登録者数は1,800名を数えます。「LITALICOジュニア」では、障害をはじめ勉強や人との関わりが苦手であるというようなお子さんなど、一人ひとりに合った学びを提供する個別学習指導や生活指導に加えて、保護者サポートなども提供しています。生徒数は7,000名を超えるまでになりました。

少子高齢化による就労人口の減少や、政府による「一億総活躍社会」の実現に向けた制度改革なども後押しとなって、より多くの人々が活躍できる環境や、社会的なニーズが高まっています。LITALICOのサービスに対する注目度も高まっており、今後は年間20～30拠点を新規開設して事業の拡大を図っていく方針です。また、新規事業として周辺領域へのサービス展開（プログラミング教育事業や子育てメディア事業）を進めており、今後の持続的な成長が期待されています。

※1 出所：LITALICOの資料や厚生労働省資料（「最近の障害者雇用の現状と課題」平成25年9月）などからレオス・キャピタルワークス作成

毎月、トピックを用意して運用部のファンドマネージャー・アナリストのコメントを集めました。多様な考えや価値観をお届けすることを通じて、新しい視点を持っていただくきっかけになれば幸いです。

今回のトピック：旅行・出張に行く時に必ず持って行くもの



藤野 英人
代表取締役社長
最高投資責任者

年の3分の1弱を出張しているので、特集記事を書けるくらいネタがあります。まずは携帯および充電機などのAV機器類と耳栓かわりにもなるBOSEのノイズキャンセラー機能付きヘッドフォン。これがあれば、静かな環境で飛行機に乗ったり新幹線に乗れます。手帳（ほぼ日手帳およびモレスキンの薄いノート）、iPad (Pro 12.9インチ) とApple pencil、そしてカメラ（主に一眼レフ）でしょうか。通常の名刺のほかには予備の名刺入れなどもいれています。



湯浅 光裕
取締役運用本部長
シニア・
ファンドマネージャー

特にありません。
遠出する場合には必需品以外は持たないようにしているので何かの時には困りますが、それも味わいと思っているので財布と着替えさえあれば問題ありません。



渡邊 庄太
運用部長
シニア・アナリスト
ファンドマネージャー

目的地の地図や観光ガイドはかならず携帯します。
インターネットの時代でも、紙で読み取る方がじっくりきます。



八尾 尚志
シニア・アナリスト

相場やメールを確認するためのPC、充電切れを気にしないようにスマホ用モバイルバッテリー、集中したいときor睡眠を邪魔してほしくない時のためのイヤホン、道中or現地でその時の気分で何を読むか決める書籍数冊、投資アイデアなどを書き込む手帳、リラックスするためのグルーミングセット、一泊分多めの衣類セット（以前台風で帰れなくなった時に着替えの調達に困ったので）、革靴のためのシューキーパー、こんなところでしょうか。ここまで行くとちょっとした引っ越しかもしれないですね。



栗岡 大介
シニア・アナリスト

出張にはスニーカーとカメラを必ず持っていきます。
出張先での企業取材の後はスニーカーに履き替え、知らない街の散策が始まります。地方に行くと、首都圏にはない人気店があるなど、気付きが多く、出張先では東京にはない非日常をカメラにおさめ歩いています。



佐々木 靖人
シニア・アナリスト

- ① モバイルバッテリー：スマホ用に。
- ② EX-ICカード：新幹線版スイカ。みどりの窓口には並ばず改札を通れます。
- ③ お風呂でも使える電動剃刀：ビジネスホテルの髭剃りは肌が痛くなるので。
- ④ 書籍1冊：読書なしに長距離移動は出来ません。
- ⑤ 証券会社のレポート：経済レポート、ストラテジーレポート、もしくはクオンツレポートを移動中に読みます。長いものを持って行きます。

ひふみプラスの特色

「ひふみプラス」はマザーファンドを通じて信託財産の長期的な成長を図るため、次の仕組みで運用します。

- ① 国内外の上場株式を主要な投資対象とし、市場価値が割安と考えられる銘柄を選別して長期的に投資します。
- ② 株式の組入比率は変化します。
- ③ 「ひふみプラス」の運用はファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて行ないます。

ひふみプラスの投資リスク

■ 基準価額の変動要因

- 「ひふみプラス」は、マザーファンドを通じて株式など値動きのある証券（外国の証券には為替リスクもあります。）に投資いたしますので、基準価額は、大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。これらの運用により生じる利益および損失は、すべてお客様（受益者）に帰属します。
- 投資信託は預貯金とは異なります。

■ 基準価額の変動要因となる主なリスク

株 価 変 動 リ ス ク

「ひふみプラス」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります。

流 動 性 リ ス ク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性のもとでの取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

信 用 リ ス ク

有価証券等の発行者や有価証券の貸付け等における取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想される場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となることを信用リスクといいます。投資した企業等にこのような重大な危機が生じた場合には、大きな損失が生じるリスクがあります。

為 替 変 動 リ ス ク と カ ン ト リー リ ス ク

外貨建資産を組み入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみプラス」の基準価額が大きく変動するリスクがあります。

※投資リスク（基準価額の変動要因）は、上記に限定されるものではありません。

当資料のご留意点

当資料は、レオス・キャピタルワークスが作成した販売用資料です。投資信託の取得の申込みにあたっては、販売会社から交付される投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認ください。投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

投資信託は預金等や保険契約と異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入頂いた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。

当資料の情報の正確性について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

当資料の市場見通しやグラフ・数値等は、当資料作成時点での当社の見解や過去の実績であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

ファンドの関係法人

委託会社：レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第1151号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
受託会社：三井住友信託銀行株式会社
販売会社：後述の「販売会社」でご確認いただけます

当ファンドや販売会社についての照会先

レオス・キャピタルワークス株式会社

電話：03-6266-0129（受付時間：営業日の9時～17時）
ホームページ：<http://www.rheos.jp/>



お申込メモ

| | |
|----------|---|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／株式 |
| 当初設定日 | 平成24年5月28日 |
| 信託期間 | 無期限 |
| 決算日 | 毎年9月30日（休業日の場合、翌営業日） |
| 収益の分配 | 決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。 |
| 購入単位 | 販売会社が定める単位となります。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。 |
| 購入価額 | ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額。（基準価額は1万口当たりで表示されます。） |
| 購入代金 | 販売会社が定める日までに販売会社にお支払いください。 |
| 換金（解約）単位 | 販売会社が定める単位。 |
| 換金価額 | 解約の請求受付日の翌営業日の基準価額。（基準価額は1万口当たりで表示されます。） |
| 換金代金 | 請求受付日から起算して5営業日目から販売会社の本・支店等においてお支払いします。 |
| 申込締切時間 | 購入・換金ともに、毎営業日の15時までに受け付けられたものを当日のお申込みとします。 ただし、販売会社によって受付時間が異なる場合があります。 詳しくは販売会社にお問い合わせください。 |
| 課税関係 | 課税上は、株式投資信託として取り扱われます。配当控除および益金不算入制度の適用はありません。 公募株式投資信託は税法上、NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）の適用対象です。 確定拠出年金制度の加入者については、確定拠出年金の積立金の運用にかかる税制が適用されます。 |

お客様にご負担いただく費用

◇直接にご負担いただく費用

申込手数料： **3.24%（税抜き3.00%）を上限**として、販売会社が定める料率とします。
「自動けいぞく投資コース」において、収益分配金を再投資する場合は無手数料です。
信託財産留保額： ありません。

◇間接的にご負担いただく費用： 次のとおりです

信託財産の純資産総額に対して下記に記載の率を乗じて得た額
日々計算されて、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき信託財産から支払われます。運用管理費用の配分は、純資産総額に応じて次のとおりとします。

| | 純資産総額 | 委託会社 | 販売会社 | 受託会社 | 合計 |
|----------------------------|------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 運用管理費用 （信託報酬） ※下段は税抜 | 500億円まで | 年0.4914% （年0.45500%） | 年0.4914% （年0.45500%） | 年0.0756% （年0.07000%） | 年1.0584% （年0.98000%） |
| | 500億円を 超える部分 | 年0.4374% （年0.40500%） | 年0.4374% （年0.40500%） | 年0.0756% （年0.07000%） | 年0.9504% （年0.88000%） |
| | 1000億円を 超える部分 | 年0.3834% （年0.35500%） | 年0.3834% （年0.35500%） | 年0.0756% （年0.07000%） | 年0.8424% （年0.78000%） |

監査費用
信託財産の純資産総額に対して年0.0054%（税抜0.005%）の率を乗じて得た額
（なお、上限を年間54万円（税抜50万円）とします。当該上限金額は契約条件の見直しにより変更となる場合があります。）日々計算されて、毎計算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。

その他費用
・手数料
組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料（それにかかる消費税）、先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立て替えた立替金の利息など。これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、予めその金額や上限額、計算方法を具体的に記載することはできません。

販売会社

※お申込、投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。

| 金融商品取引業者名 | 登録番号 | 日本証券業協会 | 一般社団法人日本投資顧問業協会 | 一般社団法人金融先物取引業協会 | 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 |
|----------------|----------|-----------------|-----------------|-----------------|--------------------|
| あかつき証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第67号 | ○ | ○ | |
| エース証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 近畿財務局長（金商）第6号 | ○ | | |
| 株式会社SBI証券 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第44号 | ○ | | ○ |
| 岡三オンライン証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第52号 | ○ | ○ | ○ |
| カブドットコム証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第61号 | ○ | | ○ |
| 上光証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 北海道財務局長（金商）第1号 | ○ | | |
| 高木証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 近畿財務局長（金商）第20号 | ○ | | |
| 長野證券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第125号 | ○ | | |
| ひろぎんウツミ屋証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 中国財務局長（金商）第20号 | ○ | | |
| フィデリティ証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第152号 | ○ | | |
| マネックス証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第165号 | ○ | ○ | ○ |
| 株式会社ライブスター証券 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第8号 | ○ | | ○ |
| 楽天証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第195号 | ○ | ○ | ○ |
| 株式会社秋田銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長（登金）第2号 | ○ | | |
| 株式会社イオン銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長（登金）第633号 | ○ | | |
| 株式会社岩手銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長（登金）第3号 | ○ | | |
| 株式会社熊本銀行 | 登録金融機関 | 九州財務局長（登金）第6号 | ○ | | |
| 株式会社静岡銀行 | 登録金融機関 | 東海財務局長（登金）第5号 | ○ | | ○ |
| 株式会社親和銀行 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長（登金）第3号 | ○ | | |
| スルガ銀行株式会社 | 登録金融機関 | 東海財務局長（登金）第8号 | ○ | | |
| ソニー銀行株式会社 | 登録金融機関 | 関東財務局長（登金）第578号 | ○ | | ○ |
| 株式会社但馬銀行 | 登録金融機関 | 近畿財務局長（登金）第14号 | ○ | | |
| 株式会社千葉興業銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長（登金）第40号 | ○ | | ○ |
| 株式会社東邦銀行 | 登録金融機関 | 東北財務局長（登金）第7号 | ○ | | |
| 株式会社栃木銀行 | 登録金融機関 | 関東財務局長（登金）第57号 | ○ | | |
| 株式会社鳥取銀行 | 登録金融機関 | 中国財務局長（登金）第3号 | ○ | | |
| 株式会社南都銀行 | 登録金融機関 | 近畿財務局長（登金）第15号 | ○ | | |
| 株式会社福岡銀行 | 登録金融機関 | 福岡財務支局長（登金）第7号 | ○ | | ○ |
| 株式会社北海道銀行 | 登録金融機関 | 北海道財務局長（登金）第1号 | ○ | | ○ |

※株式会社静岡銀行はネット取引でのお取扱いとなります。